

九州がんセンター訪問看護ステーション News Letter VOL.5

訪問看護登録看護師制度を始めました

この取り組みは、患者さんの在宅療養支援の充実にに向けた取り組みの一環です。

病棟に勤務する看護実践能力のある看護師が、決められた曜日に訪問看護ステーションに勤務します。目的としては、病棟の看護師が患者さんの療養生活を理解することで、患者さんが退院する際に適切な支援を行うことができるようになるためです。また、入院から在宅に向けて切れ目のない看護が提供できるようになることも目的の一つです。

この他にも、九州がんセンターでは「院内留学」というシステムを利用し、医師や病棟の看護師などが訪問看護に同行し、在宅療養について学んでいます。

九州がんセンターでは、入院中だけでなく、退院後も、患者さんが安心して生活できるよう支援していきたいと考えています。



※訪問看護を利用するメリット

- 住み慣れた環境で療養ができます。
- 医療従事者による専門的なケアが受けられます。
- 通院の負担が減ります。
- 退院後、スムーズに自宅療養へ移行できます。
- QOL（生活の質）の向上につながります。
- 24時間365日の対応ができます。
- 医療処置の対応が自宅でできます。
- 環境を整える（ベッドの導入、段差の解消など）など、自宅療養についての相談ができます。

※訪問看護を利用する限界

- 自宅に訪問するまでに時間を要します。
⇒安心して生活できるよう**早めの対応**を行います。
- 自宅にあるものでケアを行います
(タオルやペット ボトルなど)。
- 訪問できる時間や回数が決まっています。
⇒**訪問診療医やヘルパーなどと協力**しながら、安心して生活できるよう調整します。

九州がんセンター 訪問看護ステーション
入り口のインターホンを押してください。



九州がんセンター
訪問看護ステーション

〒811-1395

福岡市南区野多目3丁目1番1号

電話番号：092-555-5102

受付時間（月～金）9時～17時

